

2020 年度理工学部
授業アンケート
報告書
(一般公開用)

理工学部
理工系教育研究基盤センター
教育改善部門

目次

授業アンケート質問項目

前期・後期	1
-------------	---

理工学部平均.

項目別データ	3
--------------	---

化学・生命理工学科

化学コース	5
-------------	---

生命コース	8
-------------	---

物理・材料理工学科

数理・物理コース	10
----------------	----

マテリアルコース	14
----------------	----

システム創成工学科

電気電子通信コース	16
-----------------	----

知能・メディア情報コース	18
--------------------	----

機械科学コース	22
---------------	----

社会基盤・環境コース	24
------------------	----

授業アンケート結果の分析

前期	26
----------	----

後期	30
----------	----

コース名	
科目名	

教員名	
曜日・時限	

履修者数	
回答者数	

I この授業に対するあなたの取り組みについて

項	設問文	平均点	回答数					有効回答	無効回答
			5	4	3	2	1		
1	あなたの出席回数は、何回でしたか？		13回以上	12回	11回	10回	9回以下		
2	この授業に当たて予習・復習の平均時間は、どのくらいですか？		2時間以上	1.5時間以上	1時間以上	0.5時間以上	0.5時間未満		
3	あなた自身は、熱意を持ってこの授業に臨みましたか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
4	わからないことは、質問したり調べたりしましたか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
5	この授業の内容は、理解できましたか？		十分理解できた	理解できた	どちらともいえない	あまり理解できなかった	理解できなかった		

II 授業内容・授業方法等について

項	設問文	平均点	回答数					有効回答	無効回答
			5	4	3	2	1		
6	シラバスまたは授業で説明された授業の目的・意義を理解できましたか？		十分理解できた	理解できた	どちらともいえない	あまり理解できなかった	理解できなかった		
7	シラバスに沿って授業が行われましたか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
8	遠隔授業の分量と進む速さは、適切でしたか？		適切	まあまあ適切	どちらともいえない	やや不適切	不適切		
9	オンデマンド型やリアルタイム型遠隔授業での教員の話し方は、聞き取りやすかったですか？ (該当しない場合は回答する必要はありません)		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
10	オンデマンド型やリアルタイム型遠隔授業での教員の説明は、わかりやすかったですか？ (該当しない場合は回答する必要はありません)		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
11	遠隔授業において資料提示は見やすかったですか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
12	遠隔授業において配布資料やスライドは効果的に使用されていましたか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
13	この授業を総合的にみてどう評価しますか？		非常に良い	良い	どちらともいえない	あまり良くない	良くない		
14	あなたの授業した遠隔授業について、その種類を選択してください (複数選択可能)		資料配布型	オンデマンド型	リアルタイム型	その他			

III 達成度について

項	設問文	平均点	回答数					有効回答	無効回答
			5	4	3	2	1		
15	この授業の到達目標に対して、自身の達成度はどうでしたか？		十分達成できた	ある程度達成できた	どちらともいえない	あまり達成できなかった	達成できなかった		

コース名	
科目名	

教員名	
曜日・時限	

履修者数	
回答者数	

I この授業に対するあなたの取り組みについて									
項	設問文	平均点	回答数					有効回答	無効回答
			5	4	3	2	1		
1	あなたの出席回数は、何回でしたか？		13回以上	12回	11回	10回	9回以下		
2	この授業に当てた教室外学習(予習・復習)時間の平均時間は、どれくらいですか？		2時間以上	1.5時間以上	1時間以上	0.5時間以上	0.5時間未満		
3	あなた自身は、熱意を持ってこの授業に臨みましたか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
4	わからないことは、質問したり調べたりしましたか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
5	この授業の内容は、理解できましたか？		十分理解できた	理解できた	どちらともいえない	あまり理解できなかった	理解できなかった		

II 授業内容・授業方法等について									
項	設問文	平均点	回答数					有効回答	無効回答
			5	4	3	2	1		
6	シラバスまたは授業で説明された授業の目的・意義を理解できましたか？		十分理解できた	理解できた	どちらともいえない	あまり理解できなかった	理解できなかった		
7	シラバスに沿って授業が行われましたか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
8	授業の分量と進む速さは、適切でしたか？		適切	まあまあ適切	どちらともいえない	やや不適切	不適切		
9	教員の話し方は、聞き取りやすかったですか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
10	教員の説明は、わかりやすかったですか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
11	板書やプロジェクトなどによる資料提示は、見やすかったですか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
12	教科書や補助教材が効果的に使用されていましたか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
13	この授業科目に対する教員の熱意は、感じられましたか？		おおいに感じた	やや感じた	どちらともいえない	あまり感じなかった	感じなかった		
14	教員は、学生の参加(質問・発言など)を適切に促しましたか？		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	そう思わない		
15	この授業を総合的にみてどう評価しますか？		非常に良い	良い	どちらともいえない	あまり良くない	良くない		

III 達成度について									
項	設問文	平均点	回答数					有効回答	無効回答
			5	4	3	2	1		
16	この授業の到達目標に対して、自身の達成度はどうでしたか？		十分達成できた	ある程度達成できた	どちらともいえない	あまり達成できなかった	達成できなかった		

2020年度前期 授業アンケート 理工学部平均

コース 全体の 平均	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展 開 (Q6-8)	授業手 法 (Q9-12)	総合評 価 (Q13)
	4.5	3.8	3.8	4.1	4.0	3.9

○項目別データ

項目	内容	前期・学部平均（193 科目、回答率 68%）		
		平均	最高	最低
1	出席回数	4.8	5.0	3.9
2	学習時間	3.5	4.7	2.4
3	授業への熱意	4.1	4.8	3.2
4	質問調査	4.1	4.9	3.2
5	理解度	3.9	4.7	2.7
6	授業の目的	4.0	4.6	3.1
7	シラバス	4.2	4.8	3.4
8	分量と速さ	4.1	4.8	2.4
9	話し方	3.9	5.0	2.1
10	説明	3.9	4.8	2.4
11	資料提示	4.1	4.8	2.9
12	補助教材の活用	4.1	4.9	2.9
13	総合評価	3.9	4.8	2.7
14	遠隔授業の種類			
15	達成度	3.8	4.5	2.7

2020年度後期 授業アンケート 理工学部平均

理工学部 全体の平均	学生の意 欲 (Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q15)
	4.4	3.6	3.9	4.1	4.0	4.0

○項目別データ

項目	内容	後期・学部平均（186 科目、回答率 67%）		
		平均	最高	最低
1	出席回数	4.7	5.0	3.3
2	学習時間	3.2	4.3	1.4
3	授業への熱意	4.1	4.9	3.3
4	質問調査	4.1	4.8	3.3
5	理解度	3.9	4.7	2.4
6	授業の目的	4.1	4.7	2.8
7	シラバス	4.2	4.8	3.0
8	分量と速さ	4.1	5.0	2.4
9	話し方	4.1	4.9	2.6
10	説明	4.0	4.9	2.4
11	資料提示	4.0	4.9	1.7
12	補助教材の活用	4.0	5.0	2.7
13	教員の熱意	4.2	4.9	3.2
14	学生の参加	3.8	4.8	2.7
15	総合評価	4.0	4.8	2.3
16	達成度	3.8	4.7	2.6

化学コース アンケート調査結果（2020 年度前期）

1. アンケート調査結果（2020 年前期）

○科目別データ

コース全 体の平均	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
	4.5	3.8	3.9	4.2	4.2	4.0

科目分類			学期	回答率	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生 の 学習実態 (Q2,Q4)	学 生 の 理 解 度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
担当	基礎・応用	必修・選択								
理工	基礎	必修	前期	98%	4.3	3.8	4.1	4.1	4.1	3.9
理工	応用	選択	前期	59%	4.3	3.1	3.4	3.8	3.8	3.5
理工	基礎	必修	前期	92%	4.4	3.9	3.7	4.3	4.4	4.1
理工	基礎	必修	前期	90%	4.5	3.8	3.9	4.3	4.5	4.2
理工	応用	選択	前期	78%	4.4	3.5	3.8	4.3	4.2	4.3
理工	応用	選択	前期	70%	4.4	3.2	3.8	4.1	3.9	3.7
理工	基礎	必修	前期	73%	4.5	3.9	4.0	4.2	4.3	4.2
理工	応用	選択	前期	62%	4.4	3.9	4.2	4.3	4.1	4.3
理工	基礎	必修	前期	93%	4.5	3.9	4.0	4.4	4.4	4.4
理工	基礎	必修	前期	73%	4.6	4.1	3.8	4.2	4.0	3.7
理工	基礎	必修	前期	76%	4.6	3.9	3.6	4.0	3.6	3.5
理工	応用	選択	前期	83%	4.3	3.1	3.6	4.0	3.9	3.8
理工	基礎	必修	前期	71%	4.3	3.3	3.6	4.0	4.0	3.9
理工	応用	選択	前期	81%	4.3	3.8	3.3	3.6	3.6	3.2
理工	応用	選択	前期	81%	4.6	3.7	4.4	4.6	4.7	4.7
理工	基礎	必修	前期	95%	4.7	4.0	4.3	4.5	4.7	4.7
理工	基礎	必修	前期	78%	4.6	4.2	3.4	3.8	3.6	3.2
理工	基礎	必修	前期	100%	4.6	4.1	4.2	4.5	4.5	4.4
理工	基礎	必修	前期	71%	4.8	4.1	4.1	4.4	4.4	4.5
理工	基礎	選択	前期	78%	4.7	4.2	4.4	4.6	4.6	4.6
理工	応用	選択	前期	63%	4.2	3.5	3.4	4.1	4.0	3.7
理工	基礎	必修	前期	93%	4.5	3.8	3.8	4.4	4.3	4.2
理工	基礎	必修	前期	77%	4.6	4.2	3.4	4.0	3.3	3.3
理工	基礎	必修	前期	74%	4.7	4.3	4.2	4.1	4.1	3.9
理工	基礎	必修	前期	78%	4.5	3.9	3.9	4.3	4.5	4.3
理工	応用	選択	前期	67%	4.5	3.8	4.0	4.2	4.5	4.1
理工	基礎	必修	前期	73%	4.5	3.6	3.8	4.3	4.2	4.1

○項目別データ

項目	内容	コース平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.8	5.0	4.6	4.8	4.8	4.8	4.8
2	学習時間	3.4	4.3	2.5	3.6	3.0	3.3	3.6
3	授業への熱意	4.2	4.6	3.5	4.3	4.0	4.1	4.2
4	質問調査	4.2	4.7	3.5	4.3	4.0	4.2	4.3
5	理解度	3.9	4.5	3.3	3.9	3.8	3.9	4.0
6	授業の目的	4.1	4.5	3.4	4.2	4.1	4.1	4.1
7	シラバス	4.3	4.6	3.6	4.4	4.1	4.3	4.3
8	分量と速さ	4.2	4.7	3.4	4.2	4.1	4.2	4.2
9	話し方	4.1	4.8	3.4	4.1	4.0	4.0	4.2
10	説明	4.0	4.8	3.1	4.1	3.9	4.0	4.0
11	資料提示	4.2	4.7	3.3	4.2	4.2	4.2	4.2
12	補助教材の活用	4.3	4.8	3.5	4.3	4.2	4.3	4.3
13	総合評価	4.0	4.7	3.2	4.1	3.9	4.0	4.0
14	遠隔授業の種類							
15	達成度	3.8	4.3	3.4	3.8	3.7	3.8	3.8

化学コース アンケート調査結果(2020 年度 後期)

1. アンケート調査結果(2020 年後期)

○科目別データ

コース全 体の平均	学生の意欲 (Q1,Q3)	学生の学習 実態 (Q2,Q4)	学生の理解 度(Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	全体の印象 (Q15)
	4.5	3.7	3.9	4.2	4.1	4.1

科目分類			学期	回答率	学生の意欲 (Q1,Q3)	学生の学習 実態 (Q2,Q4)	学生の理解 度(Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q15)
担当	基礎・応用	必修・選択								
理工	基礎	必修	後期	56%	4.7	4.1	4.0	4.4	4.6	4.5
理工	応用	選択	後期	63%	4.8	3.8	4.6	4.5	4.7	4.6
理工	応用	選択	後期	67%	4.5	3.7	4.0	4.3	4.2	4.1
理工	応用	選択	後期	58%	4.8	3.8	4.6	4.7	4.8	4.7
理工	応用	選択	後期	70%	4.1	3.2	4.0	4.2	4.4	4.5
理工	基礎	必修	後期	63%	4.8	4.2	4.1	4.4	4.6	4.4
理工	応用	選択	後期	50%	3.5	2.8	3.5	3.6	3.8	3.3
理工	基礎	必修	後期	94%	4.5	2.6	4.1	4.4	4.4	4.1
理工	基礎	選択	後期	73%	4.5	3.6	3.8	4.0	4.0	3.9
理工	基礎	選択	後期	78%	4.5	4.3	3.1	3.7	2.6	2.9
理工	基礎	必修	後期	63%	4.5	4.1	3.4	3.3	3.0	2.6
理工	応用	選択	後期	67%	4.1	3.2	3.8	4.1	4.1	3.9
理工	応用	選択	後期	48%	4.2	3.9	4.0	4.2	3.8	4.2
理工	基礎	選択	後期	94%	4.6	3.9	4.1	4.3	4.1	4.1
理工	基礎	必修	後期	60%	4.5	3.8	4.0	4.3	4.3	4.2
理工	基礎	必修	後期	82%	4.2	3.6	4.0	4.3	4.6	4.3
理工	応用	選択	後期	89%	4.3	3.4	4.2	4.4	4.4	4.4
理工	基礎	必修	後期	83%	4.5	3.8	4.0	4.2	4.0	3.9
理工	基礎	必修	後期	62%	4.4	3.9	3.6	4.1	3.8	3.8
理工	応用	必修	後期	84%	4.7	4.2	3.9	4.1	4.0	4.1
理工	基礎	選択	後期	87%	4.6	3.7	3.8	4.5	4.4	4.3
理工	応用	選択	後期	55%	4.4	3.7	3.9	4.5	4.5	4.4
理工	基礎	必修	後期	54%	4.6	3.7	4.2	4.3	4.1	4.3
理工	基礎	選択	後期	72%	4.4	3.5	3.5	3.9	3.5	3.4
理工	応用	選択	後期	87%	4.6	3.6	4.2	4.5	4.6	4.6
理工	基礎	必修	後期	61%	4.6	4.2	4.1	4.4	4.3	4.4

○項目別データ

項目	内容	学科平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.7	5.0	3.3	4.9	4.5	4.7	4.6
2	学習時間	3.2	4.3	1.5	3.4	3.0	3.2	3.0
3	授業への熱意	4.2	4.9	3.7	4.2	4.2	4.2	4.2
4	質問調査	4.2	4.6	3.3	4.2	4.1	4.1	4.2
5	理解度	4.0	4.7	3.1	3.9	4.1	3.9	4.1
6	授業の目的	4.2	4.7	3.2	4.1	4.3	4.2	4.3
7	シラバス	4.3	4.7	3.1	4.3	4.4	4.3	4.4
8	分量と速さ	4.2	4.7	3.1	4.2	4.3	4.2	4.3
9	話し方	4.2	4.8	2.7	4.0	4.3	4.1	4.4
10	説明	4.1	4.9	2.6	3.9	4.2	4.0	4.3
11	資料提示	4.1	4.7	1.7	4.0	4.2	4.1	4.2
12	補助教材の活用	4.2	4.8	3.1	4.1	4.3	4.2	4.3
13	教員の熱意	4.4	4.9	3.3	4.4	4.4	4.4	4.4
14	学生の参加	4.0	4.8	3.1	4.0	4.1	3.9	4.1
15	総合評価	4.1	4.7	2.6	3.9	4.3	4.0	4.3
16	達成度	3.9	4.6	3.0	3.8	4.1	3.9	4.0

生命コース アンケート調査結果(2020年度前期)

1. アンケート調査結果(2020 年度前期)

○科目別データ

コース全体 の平均	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
	4.5	3.8	3.8	4.1	4.1	4.0

科目分類			学期	回答率	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
担当	基礎・ 応用	必修・ 選択								
理工	基礎	0	前期	90%	4.4	3.8	4.0	3.9	4.2	4.0
理工	応用	0	前期	81%	4.2	3.4	3.7	3.7	3.9	3.7
理工	応用	0	前期	68%	4.1	3.1	3.1	3.4	3.5	3.3
理工	基礎	0	前期	65%	4.9	4.8	4.4	4.1	3.6	3.8
理工	基礎	0	前期	88%	4.5	4.1	3.5	4.0	4.2	3.8
理工	基礎	0	前期	67%	4.4	3.9	3.5	3.8	4.3	3.8
理工	基礎	0	前期	58%	4.4	3.9	4.1	4.1	4.3	4.0
理工	基礎	0	前期	77%	4.5	3.7	3.9	4.2	4.4	4.1
理工	応用	0	前期	89%	4.5	3.8	3.8	4.2	4.3	4.2
理工	基礎	0	前期	83%	4.7	3.8	4.2	4.5	4.7	4.6
理工	応用	0	前期	78%	4.5	3.9	3.1	3.8	3.9	3.5
理工	基礎	0	前期	81%	4.8	4.0	4.5	4.6	4.7	4.7
理工	応用	0	前期	77%	4.3	3.2	3.8	4.0	4.0	3.8
理工	前期	0	前期	93%	4.5	4.1	4.2	4.5	4.7	4.6
理工	前期	0	前期	73%	4.6	4.2	3.5	3.7	3.1	3.4
理工	前期	0	前期	92%	4.7	4.4	3.7	4.2	4.3	4.2
理工	前期	0	前期	67%	4.9	3.9	4.5	4.4	4.4	4.8
理工	前期	0	前期	78%	4.7	3.7	4.2	4.5	4.5	4.4
理工	前期	0	前期	100%	4.4	3.3	3.5	4.3	3.9	4.2
理工	前期	0	前期	69%	4.6	4.3	3.4	3.9	3.3	3.4
理工	前期	0	前期	72%	4.8	4.5	4.4	4.4	4.6	4.4
理工	前期	0	前期	65%	4.7	4.4	4.1	4.1	4.4	3.9
理工	前期	0	前期	48%	3.9	3.3	3.5	3.9	4.1	3.8
理工	前期	0	前期	78%	4.4	3.4	3.0	3.9	3.8	3.4
理工	前期	0	前期	61%	4.1	3.1	3.7	4.0	4.0	3.5

○項目別データ

項目	内容	コース平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.8	5.0	4.2	4.8	4.8	4.9	4.8
2	学習時間	3.5	4.7	2.4	3.8	2.9	3.2	3.7
3	授業への熱意	4.2	4.8	3.2	4.4	3.8	4.2	4.2
4	質問調査	4.2	4.9	3.3	4.4	3.9	4.2	4.2
5	理解度	3.9	4.7	2.8	4.1	3.6	3.8	4.0
6	授業の目的	3.9	4.5	3.2	4.0	3.8	3.9	4.0
7	シラバス	4.2	4.8	3.4	4.3	4.0	4.2	4.2
8	分量と速さ	4.1	4.8	3.5	4.2	4.0	4.2	4.1
9	話し方	4.0	4.7	3.0	4.1	3.9	4.0	4.0
10	説明	4.0	4.8	3.0	4.1	3.7	3.9	4.0
11	資料提示	4.2	4.8	3.0	4.3	4.1	4.2	4.2
12	補助教材の活用	4.3	4.9	3.3	4.4	4.1	4.3	4.3
13	総合評価	4.0	4.8	3.3	4.1	3.8	4.0	3.9
14	遠隔授業の種類							
15	達成度	3.8	4.5	3.1	3.9	3.5	3.7	3.8

生命コース アンケート調査結果（2020 年度後期）

1. アンケート調査結果

コース全 体の平均	学生の意 欲(Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	全体の印 象(Q15)
	4.5	3.7	3.8	4.0	4.0	3.9

科目分類		学期	回答率	学生の意 欲(Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q15)
担当	基礎・ 応用								
理工	基礎	後期	74%	4.8	2.7	4.1	4.4	4.6	4.3
理工	応用	後期	80%	4.3	3.7	3.9	3.8	3.8	3.7
理工	応用	後期	81%	4.8	4.3	4.0	4.3	4.4	4.3
理工	応用	後期	59%	4.3	3.3	3.8	4.2	4.5	4.3
理工	応用	後期	86%	4.1	3.3	2.5	3.3	2.9	3.3
理工	基礎	後期	66%	4.4	4.1	2.9	3.1	2.9	2.3
理工	応用	後期	81%	4.6	3.5	4.3	4.3	4.5	4.3
理工	基礎	後期	70%	4.5	4.0	3.8	4.1	3.7	3.6
理工	基礎	後期	59%	4.5	4.1	3.9	4.0	4.1	4.0
理工	応用	後期	62%	4.4	3.8	4.2	4.3	4.4	4.2
理工	応用	後期	88%	4.3	4.0	3.9	4.2	4.3	4.4
理工	応用	後期	96%	4.4	3.2	4.2	4.0	4.2	4.1
理工	基礎	後期	60%	4.6	4.2	3.8	4.2	3.8	3.8
理工	基礎	後期	77%	4.4	4.0	3.8	3.9	3.7	3.8
理工	応用	後期	79%	4.6	4.0	3.2	3.4	3.3	3.3
理工	応用	後期	87%	4.4	3.9	4.1	4.5	4.6	4.5
理工	応用	後期	50%	4.5	3.8	3.5	3.8	3.6	3.8
理工	基礎	後期	86%	4.5	3.9	3.9	3.9	3.7	3.7
理工	基礎	後期	79%	4.4	3.1	4.3	4.5	4.6	4.3
理工	基礎	後期	93%	4.6	3.8	4.2	4.4	4.5	4.4
理工	基礎	後期	44%	4.5	4.1	3.8	4.1	4.0	4.1
理工	応用	後期	93%	4.4	3.6	2.8	3.5	2.8	2.7

○項目別データ

内容	学科平均			教科別		職位別	
	平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
出席回数	4.8	5.0	4.3	4.9	4.7	4.8	4.8
学習時間	3.4	4.2	1.4	3.4	3.3	3.4	3.2
授業への熱意	4.2	4.6	3.7	4.2	4.1	4.2	4.2
質問調査	4.1	4.5	3.4	4.2	4.1	4.1	4.1
理解度	3.8	4.4	2.4	3.9	3.7	3.7	4.0
授業の目的	4.0	4.4	2.8	4.0	3.9	3.9	4.2
シラバス	4.1	4.5	3.2	4.1	4.2	4.1	4.2
分量と速さ	4.0	4.6	2.9	4.1	3.9	3.9	4.2
話し方	4.0	4.7	2.7	4.0	4.1	3.9	4.2
説明	3.9	4.7	2.4	3.9	3.9	3.8	4.0
資料提示	3.9	4.7	2.3	4.0	3.8	3.7	4.1
補助教材の活用	4.0	4.6	2.9	4.0	4.0	3.9	4.1
教員の熱意	4.1	4.7	3.3	4.1	4.1	4.0	4.2
学生の参加	3.8	4.7	2.9	3.9	3.7	3.7	3.9
総合評価	3.9	4.5	2.3	3.8	3.9	3.8	4.0
達成度	3.7	4.3	2.6	3.8	3.7	3.6	3.9

数理・物理コース アンケート調査結果（2020 年度前期）

1. アンケート調査結果

○科目別データ

				コース全 体の平均	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
					4.5	3.9	3.9	4.1	3.9	3.9
科目分類			学期	回答率	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
担当	基礎・ 応用	必修・ 選択								
理工	基礎	必修	前期	56%	4.5	3.8	4.3	4.5	4.4	4.6
理工	基礎	必修	前期	64%	4.8	4.2	4	4.2	4	4.4
理工	応用	選択	前期	66%	4.7	4	4.1	4.3	4.5	4.3
理工	応用	必修	前期	47%	4.4	4.2	4.2	4.2	4.3	4.3
理工	基礎	必修	前期	85%	4.7	3.9	4.3	4.2	4.2	4.2
理工	応用	選択	前期	51%	4.6	4.3	4	4.2	4.2	4.2
理工	基礎	必修	前期	74%	4.7	3.8	4.3	4.4	4.3	4.2
理工	基礎	必修	前期	83%	4.4	4.2	4.4	4.6	4.3	4.2
理工	基礎	必修	前期	69%	4.3	3.8	3.9	4.2	4.1	4.2
理工	基礎	選択	前期	70%	4.5	3.8	4.1	4.3	4.1	4.1
理工	基礎	必修	前期	66%	4.5	3.7	4	4.1	3.9	4.1
理工	応用	選択	前期	45%	4.5	4.1	4.2	4.2	4.3	4.1
理工	応用	選択	前期	50%	4.4	4	3.7	3.9	3.9	4
理工	応用	選択	前期	68%	4.6	4.1	3.9	4.1	4.1	4
理工	基礎	選択	前期	65%	4.4	3.9	4	4.1	4	3.8
理工	基礎	必修	前期	92%	4.3	3.9	4.1	4.1	3.8	3.8
理工	応用	選択	前期	44%	4.1	3.5	3.8	4	3.9	3.8
理工	応用	必修	前期	72%	4.3	3.8	3.6	3.9	3.7	3.7
理工	基礎	必修	前期	49%	4.4	4.5	3.3	3.8	3.6	3.5
理工	基礎	必修	前期	60%	4.9	3.9	4.3	4.1	3.3	3.3
理工	応用	選択	前期	64%	3.9	2.9	2.8	3.5	3.1	3.2
理工	基礎	選択	前期	51%	4.2	3.8	3.1	3.4	3.1	3.1
理工	基礎	必修	前期	64%	4.3	4	3.4	3.7	3.3	3
				63%	4.5	3.9	3.9	4.1	3.9	3.9

○項目別データ

項目	内容	コース平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.7	5.0	4.1	4.7	4.8	4.7	4.9
2	学習時間	3.6	4.4	2.4	3.5	3.6	3.6	3.5
3	授業への熱意	4.2	4.8	3.2	4.3	4.0	4.2	4.0
4	質問調査	4.3	4.8	3.4	4.3	4.2	4.4	4.0
5	理解度	3.9	4.3	2.9	4.0	3.8	4.0	3.7
6	授業の目的	4.0	4.6	3.1	4.1	3.9	4.1	3.9
7	シラバス	4.2	4.6	3.6	4.2	4.1	4.2	4.0
8	分量と速さ	4.1	4.6	3.2	4.1	4.1	4.1	3.9
9	話し方	3.8	4.5	2.8	3.7	3.9	3.9	3.5
10	説明	3.8	4.6	2.8	3.7	3.9	3.9	3.5
11	資料提示	4.0	4.8	3.1	4.0	4.0	4.1	3.8
12	補助教材の活用	4.1	4.8	3.2	4.1	4.1	4.2	3.8
13	総合評価	3.9	4.6	3.0	3.9	3.9	4.0	3.6
14	遠隔授業の種類							
15	達成度	3.9	4.4	2.7	3.9	3.8	4.0	3.7

数理・物理コース アンケート調査結果（2020年度後期）

1. アンケート調査結果

○科目別データ

コース全 体の平均	学生の意 欲 (Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	全体の印 象(Q15)
	4.3	3.7	3.9	4.1	4.1	4.1

科目分類			学期	回答率	学生の意 欲 (Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q15)
担当	基礎・ 応用	必修・ 選択								
理工	応用	選択	後期	55%	3.8	3.4	3.7	3.8	3.8	3.6
理工	基礎	必修	後期	51%	4.7	4.2	4.2	4.2	3.9	4.0
理工	応用	選択	後期	71%	4.4	3.3	3.9	4.2	3.6	3.9
理工	基礎	選択	後期	56%	3.9	3.6	3.4	3.9	4.0	3.8
理工	基礎	必修	後期	84%	4.4	3.6	4.2	4.4	4.5	4.4
理工	応用	選択	後期	66%	4.5	3.6	3.9	4.2	4.7	4.4
理工	応用	選択	後期	51%	4.0	3.4	3.9	3.9	4.1	4.0
理工	基礎	選択	後期	67%	4.5	3.9	4.0	4.4	4.4	4.3
理工	基礎	選択	後期	58%	4.4	3.6	3.4	3.8	3.5	3.5
理工	応用	選択	後期	56%	4.2	3.7	4.0	4.1	4.4	4.3
理工	基礎	選択	後期	68%	4.4	3.5	3.6	4.1	4.2	4.0
理工	応用	選択	後期	73%	4.6	3.7	4.3	4.4	4.5	4.5
理工	基礎	必修	後期	59%	4.3	3.8	3.8	4.3	4.2	4.2
理工	基礎	必修	後期	72%	4.4	3.6	3.7	4.2	4.3	4.0
理工	応用	必修	後期	53%	4.3	2.7	3.6	3.8	3.6	3.6
理工	応用	必修	後期	47%	4.3	3.6	4.1	4.4	4.4	4.3
理工	基礎	必修	後期	62%	4.5	3.6	4.3	4.3	4.2	4.1
理工	基礎	必修	後期	46%	4.1	3.6	3.5	3.8	3.7	3.7
理工	基礎	必修	後期	53%	4.5	4.3	4.1	3.9	3.4	3.3
理工	基礎	必修	後期	47%	4.1	3.7	4.1	4.3	4.3	4.5
理工	応用	選択	後期	33%	4.5	4.0	4.2	4.3	4.3	4.3
理工	応用	選択	後期	47%	4.4	4.0	3.9	3.8	3.5	3.8
理工	応用	選択	後期	68%	4.4	4.1	4.3	4.5	4.6	4.6

○項目別データ

項目	内容	学科平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.6	5.0	3.8	4.5	4.6	4.6	4.5
2	学習時間	3.2	4.1	1.9	3.2	3.2	3.1	3.1
3	授業への熱意	4.1	4.4	3.8	4.1	4.1	4.1	4.1
4	質問調査	4.2	4.7	3.5	4.1	4.2	4.1	4.2
5	理解度	3.9	4.5	3.3	3.9	3.9	3.9	3.9
6	授業の目的	4.1	4.5	3.4	4.1	4.2	4.1	4.2
7	シラバス	4.2	4.6	3.6	4.2	4.2	4.2	4.2
8	分量と速さ	4.2	4.6	3.5	4.2	4.2	4.2	4.3
9	話し方	4.1	4.8	3.0	4.0	4.2	4.1	4.2
10	説明	4.0	4.7	3.1	4.0	4.1	4.1	4.2
11	資料提示	4.1	4.7	3.6	4.1	4.2	4.1	4.3
12	補助教材の活用	4.1	4.8	3.2	4.0	4.2	4.2	4.1
13	教員の熱意	4.3	4.8	3.9	4.2	4.4	4.3	4.3
14	学生の参加	3.9	4.5	3.0	3.8	4.0	4.0	3.7
15	総合評価	4.1	4.6	3.3	4.0	4.1	4.1	4.1
16	達成度	3.9	4.3	3.4	3.9	4.0	3.9	3.9

マテリアルコース アンケート調査結果（2020 年度前期）

1. アンケート調査結果

○科目別データ

コース全体の平均	学生の意欲 (Q1,Q3)	学生の学習実態 (Q2,Q4)	学生の理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
	4.4	3.8	3.8	4.0	3.9	3.9

科目分類			学期	回答率	学生の意欲 (Q1,Q3)	学生の学習実態 (Q2,Q4)	学生の理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
担当	基礎・応用	必修・選択								
理工	基礎	必修	前期	86%	4.5	3.7	4.0	4.0	4.0	4.0
理工	基礎	必修	前期	59%	4.5	3.7	3.8	4.1	3.7	3.7
理工	基礎	必修	前期	59%	4.5	3.7	4.0	4.1	3.7	3.8
理工	基礎	必修	前期	57%	4.6	3.8	4.4	4.4	4.4	4.6
理工	基礎	必修	前期	58%	4.5	3.9	4.2	4.2	4.2	4.0
理工	基礎	選択	前期	63%	4.6	4.2	3.8	4.1	4.1	4.0
理工	応用	必修	前期	65%	4.2	3.8	3.1	3.6	3.3	3.2
理工	応用	必修	前期	60%	4.5	3.7	4.1	4.2	4.3	4.4
理工	応用	選択	前期	57%	4.4	3.9	4.1	4.1	4.3	4.1
理工	基礎	必修	前期	74%	4.5	4.0	3.6	4.0	4.0	3.9
理工	応用	必修	前期	63%	4.6	4.1	3.9	4.4	4.0	4.2
理工	応用	選択	前期	59%	4.1	3.9	3.3	3.6	3.6	3.4
理工	応用	必修	前期	60%	4.5	3.9	4.0	3.9	3.8	3.9
理工	応用	選択	前期	57%	4.1	3.4	3.5	3.7	3.8	3.7
理工	応用	必修	前期	70%	4.4	4.0	3.5	3.9	3.6	3.6
理工	応用	選択	前期	62%	4.3	4.0	3.6	4.1	4.0	3.8
理工	基礎	必修	前期	69%	4.5	3.7	3.7	4.2	4.2	4.1
理工	応用	選択	前期	58%	4.1	3.5	3.7	4.0	4.0	3.8
理工	応用	選択	前期	59%	4.1	3.5	3.3	3.6	3.3	3.2
理工	応用	選択	前期	63%	4.6	3.9	4.0	4.1	4.1	4.1
理工	基礎	必修	前期	67%	4.4	4.1	3.8	3.8	3.8	3.8
理工	基礎	必修	前期	67%	4.8	3.8	4.0	4.2	4.0	4.1
理工	基礎	必修	前期	72%	4.7	4.2	4.4	4.5	4.5	4.5
理工	基礎	必修	前期	61%	4.4	4.0	3.6	3.6	3.3	3.2

○項目別データ

項目	内容	コース平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.8	5.0	4.5	4.8	4.7	4.8	4.8
2	学習時間	3.5	3.9	3.0	3.5	3.5	3.5	3.5
3	授業への熱意	4.1	4.8	3.5	4.3	3.9	4.2	4.0
4	質問調査	4.2	4.5	3.8	4.3	4.1	4.2	4.1
5	理解度	3.9	4.4	3.1	4.0	3.7	3.9	3.8
6	授業の目的	4.0	4.5	3.4	4.1	3.8	4.0	3.9
7	シラバス	4.1	4.5	3.6	4.1	4.0	4.1	4.0
8	分量と速さ	4.0	4.8	3.5	4.1	3.9	4.1	3.9
9	話し方	3.8	4.7	2.6	3.9	3.7	3.9	3.6
10	説明	3.8	4.6	3.0	3.8	3.8	3.9	3.6
11	資料提示	4.0	4.7	3.3	4.1	3.9	4.0	4.0
12	補助教材の活用	4.1	4.7	3.4	4.2	4.0	4.1	4.1
13	総合評価	3.9	4.6	3.2	4.0	3.8	3.9	3.8
14	遠隔授業の種類							
15	達成度	3.8	4.5	3.0	3.9	3.6	3.8	3.6

マテリアルコース アンケート調査結果（2020 年度後期）

1. アンケート調査結果

○科目別データ

コース全 体の平均	学生の意 欲(Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	全体の印 象(Q15)
	4.4	3.6	3.8	4.1	4.0	4.0

科目分類			学期	回答率	学生の意 欲(Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q15)
担当	基礎・応 用	必修・選 択								
理工	基礎	必修	後期	71%	4.0	3.5	3.5	3.6	3.3	3.4
理工	応用	必修	後期	47%	4.6	3.9	3.9	4.1	3.8	4.0
理工	応用	選択	後期	88%	4.6	3.3	4.4	4.2	4.5	4.6
理工	基礎	必修	後期	69%	4.2	3.8	3.4	3.7	3.8	3.6
理工	応用	選択	後期	90%	4.4	3.3	3.9	4.1	4.2	4.2
理工	基礎	選択	後期	62%	4.4	3.8	3.8	4.3	4.5	4.3
理工	応用	選択	後期	31%	4.7	3.7	3.8	4.6	4.5	4.4
理工	基礎	必修	後期	73%	4.6	3.9	4.0	3.9	4.2	4.1
理工	応用	選択	後期	42%	4.2	3.4	3.5	3.9	3.7	3.7
理工	基礎	選択	後期	59%	4.1	3.5	3.2	3.5	3.2	3.4
理工	基礎	必修	後期	87%	4.2	3.6	3.6	4.1	4.2	3.8
理工	応用	選択	後期	80%	4.2	3.6	3.5	4.3	3.8	3.9
理工	基礎	必修	後期	80%	4.4	3.6	4.0	4.2	4.1	4.2
理工	応用	選択	後期	44%	4.4	3.5	3.6	4.1	3.8	4.1
理工	基礎	必修	後期	63%	4.7	2.8	4.2	4.2	4.2	4.3
理工	応用	選択	後期	29%	4.3	3.1	3.8	4.0	4.0	3.8
理工	基礎	選択	後期	60%	4.5	3.7	4.3	4.2	4.1	4.1
理工	応用	選択	後期	69%	4.5	3.5	4.3	4.4	4.7	4.7
理工	応用	選択	後期	58%	4.6	3.8	4.1	4.2	4.3	4.4
理工	応用	必修	後期	85%	4.6	4.0	3.8	4.4	4.2	4.2
理工	応用	必修	後期	60%	4.2	4.0	3.4	3.4	2.9	2.7
理工	基礎	必修	後期	73%	4.6	3.9	4.1	4.4	4.5	4.5
理工	応用	選択	後期	38%	4.5	3.6	3.8	4.0	4.0	4.0
理工	応用	選択	後期	90%	4.1	3.3	3.4	3.8	4.0	3.8
理工	基礎	必修	後期	71%	4.5	4.0	3.8	4.0	3.7	4.0
理工	応用	選択	後期	36%	4.3	3.4	4.1	4.1	4.2	4.1

○項目別データ

項目	内容	学科平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.7	5.0	4.3	4.7	4.8	4.8	4.7
2	学習時間	3.1	3.9	1.9	3.1	3.0	2.9	3.1
3	授業への熱意	4.1	4.4	3.5	4.1	4.0	4.1	4.0
4	質問調査	4.1	4.4	3.7	4.1	4.1	4.1	4.2
5	理解度	3.8	4.3	3.2	3.8	3.8	4.0	3.8
6	授業の目的	4.0	4.5	3.0	4.0	4.1	4.2	4.0
7	シラバス	4.2	4.6	3.0	4.2	4.2	4.3	4.2
8	分量と速さ	4.1	4.7	3.3	4.1	4.1	4.2	4.1
9	話し方	4.1	4.7	3.1	4.0	4.1	4.2	4.1
10	説明	4.0	4.7	2.7	3.9	4.0	4.2	3.9
11	資料提示	4.0	4.6	3.1	4.0	4.0	4.2	4.0
12	補助教材の活用	4.0	4.7	2.8	4.0	4.0	4.2	4.0
13	教員の熱意	4.3	4.8	3.4	4.3	4.3	4.4	4.2
14	学生の参加	3.7	4.7	3.0	3.5	3.8	3.8	3.5
15	総合評価	4.0	4.7	2.7	4.0	4.0	4.1	4.0
16	達成度	3.8	4.4	3.1	3.8	3.8	3.9	3.7

電気電子通信コース（2020 年度前期）

1. アンケート調査結果

電気電子通信コースの科目別データ及び項目別データを以下に示す。

コース全体 の平均	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
	4.4	3.7	3.7	4.0	4.0	3.8

科目分類			学期	回答率	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
担当	基礎・応用	必修・選択								
理工	基礎	必修	前期	100%	4.6	4.3	3.7	4.1	4.4	4.1
理工	応用	必修	前期	57%	4.1	3.8	3.4	4.0	3.9	3.7
理工	応用	必修	前期	65%	4.2	3.1	3.9	4.0	4.2	4.0
理工	基礎	必修	前期	82%	4.3	3.5	3.5	4.0	4.0	3.7
理工	応用	必修	前期	83%	4.1	3.2	3.5	4.1	4.3	4.1
理工	基礎	必修	前期	75%	4.4	4.6	2.9	3.3	3.3	2.8
理工	基礎	必修	前期	57%	4.5	3.7	4.0	4.1	4.0	4.0
理工	応用	選択	前期	71%	4.2	3.0	3.5	3.9	3.9	3.7
理工	応用	必修	前期	56%	4.3	3.8	3.5	3.7	3.8	3.6
理工	応用	必修	前期	60%	4.2	3.9	3.5	3.9	3.8	3.7
理工	応用	必修	前期	81%	4.1	3.5	3.1	3.6	3.6	3.5
理工	基礎	選択	前期	77%	4.7	4.3	4.0	4.4	4.4	4.3
理工	応用	選択	前期	63%	4.6	4.3	4.2	4.3	4.5	4.3
理工	応用	選択	前期	62%	4.2	3.0	3.5	3.7	3.7	3.4
理工	応用	必修	前期	61%	4.3	3.5	3.6	4.0	3.8	3.8
理工	応用	必修	前期	58%	4.2	3.7	3.5	3.9	3.9	3.7
理工	応用	選択	前期	75%	4.2	3.2	3.8	3.8	4.2	3.9
理工	応用	選択	前期	59%	4.2	3.5	3.5	3.6	3.4	3.3
理工	基礎	必修	前期	75%	4.7	4.1	3.9	4.4	4.5	4.1
理工	基礎	必修	前期	68%	4.7	4.1	4.2	4.4	3.7	4.1
理工	基礎	必修	前期	83%	4.6	4.2	4.2	4.4	4.3	4.2
理工	基礎	選択	前期	57%	4.4	3.7	3.9	4.1	4.1	4.0
理工	基礎	必修	前期	75%	4.4	4.1	3.3	3.6	3.1	3.0

項目	内容	コース平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.8	5.0	4.6	4.8	4.7	4.8	4.8
2	学習時間	3.5	4.5	2.6	3.9	3.2	3.5	3.6
3	授業への熱意	3.9	4.5	3.5	4.2	3.7	3.9	3.9
4	質問調査	3.9	4.7	3.2	4.2	3.7	3.9	3.9
5	理解度	3.7	4.2	2.7	3.8	3.6	3.7	3.6
6	授業の目的	3.9	4.4	3.5	4.0	3.8	3.9	3.9
7	シラバス	4.1	4.6	3.7	4.3	3.9	4.1	4.1
8	分量と速さ	3.9	4.6	2.4	4.0	3.9	4.1	3.8
9	話し方	3.9	4.7	3.1	4.0	3.9	3.9	3.9
10	説明	3.8	4.5	2.7	3.8	3.8	3.8	3.8
11	資料提示	4.0	4.6	3.2	4.1	4.0	4.0	4.0
12	補助教材の活用	4.1	4.6	3.3	4.1	4.0	4.0	4.1
13	総合評価	3.8	4.3	2.8	3.8	3.8	3.8	3.8
14	遠隔授業の種類							
15	達成度	3.6	4.2	3.0	3.7	3.6	3.6	3.6

電気電子通信コース（2020 年度後期）

1. アンケート調査結果

○科目別データ

コース全 体の平均	学生の意 欲(Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	全体の印 象(Q15)
	4.4	3.6	3.8	4.1	4.1	4.0

科目分類			学期	回答率	学生の意 欲(Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q15)
担当	基礎・ 応用	必修・ 選択								
理工	応用	必修	後期	66%	4.4	3.4	3.9	3.9	4.0	4.0
理工	応用	選択	後期	80%	4.1	3.5	3.7	3.9	3.8	3.8
理工	基礎	必修	後期	57%	4.6	3.8	4.0	4.2	4.3	4.1
理工	応用	必修	後期	72%	4.5	3.5	3.8	4.3	4.3	4.3
理工	応用	必修	後期	60%	4.6	3.8	4.1	4.4	4.4	4.4
理工	応用	選択	後期	53%	4.3	3.5	3.6	3.8	3.8	3.8
理工	基礎	必修	後期	49%	4.4	4.1	4.3	4.3	4.4	4.3
理工	応用	選択	後期	85%	4.4	3.2	4.1	4.3	4.4	4.4
理工	基礎	必修	後期	87%	4.3	3.7	2.7	3.7	3.7	3.4
理工	応用	選択	後期	44%	4.6	3.9	4.2	4.5	4.1	4.3
理工	基礎	必修	後期	76%	4.4	3.6	3.8	4.3	4.4	4.3
理工	基礎	必修	後期	56%	4.5	4.1	4.1	4.3	4.0	4.1
理工	応用	選択	後期	85%	4.3	2.9	2.9	3.8	3.7	3.7
理工	応用	選択	後期	63%	4.2	3.5	3.8	4.1	4.3	4.3
理工	基礎	選択	後期	56%	4.1	3.4	3.4	3.2	2.5	2.7
理工	応用	選択	後期	73%	3.8	3.0	3.6	4.1	4.4	4.2
理工	基礎	必修	後期	52%	4.6	4.2	4.2	4.4	4.5	4.5
理工	応用	必修	後期	57%	4.5	4.0	4.1	4.3	4.2	4.5
理工	基礎	必修	後期	55%	4.4	3.9	4.2	4.0	4.0	3.6
理工	応用	選択	後期	84%	4.3	3.7	4.1	4.2	4.3	4.2
理工	応用	必修	後期	74%	4.2	3.1	3.5	4.0	3.8	3.7
理工	応用	選択	後期	63%	4.4	3.7	3.4	3.9	4.1	3.7

○項目別データ

項目	内容	学科平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.7	4.9	4.0	4.7	4.7	4.7	4.6
2	学習時間	3.2	4.1	2.5	3.5	3.1	3.3	3.2
3	授業への熱意	4.0	4.4	3.6	4.2	4.0	4.1	4.0
4	質問調査	4.0	4.5	3.4	4.2	3.9	4.0	4.0
5	理解度	3.8	4.4	2.7	3.8	3.8	3.8	3.8
6	授業の目的	4.0	4.4	3.2	4.0	4.0	4.0	4.1
7	シラバス	4.2	4.5	3.2	4.2	4.2	4.2	4.3
8	分量と速さ	4.1	4.5	3.3	4.1	4.1	4.1	4.2
9	話し方	4.1	4.6	2.6	4.0	4.2	4.1	4.2
10	説明	4.1	4.5	2.6	4.0	4.1	4.0	4.2
11	資料提示	4.1	4.6	2.2	3.9	4.1	3.9	4.2
12	補助教材の活用	4.0	4.6	2.7	4.0	4.0	3.9	4.1
13	教員の熱意	4.2	4.6	3.2	4.2	4.3	4.3	4.2
14	学生の参加	3.8	4.6	3.0	3.7	3.9	4.0	3.6
15	総合評価	4.0	4.5	2.7	3.9	4.1	4.0	4.1
16	達成度	3.8	4.2	2.8	3.8	3.8	3.8	3.8

知能メディア情報コース アンケート調査結果 (2020 年度前期)

1. アンケート調査結果

○科目別データ

コース全 体の平均	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
	4.4	3.7	3.8	4.1	4.0	4.0

科目分類		学期	履修 者数	回答 者数	回答率	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
担当	基礎・ 応用										
理工	基礎	前期	64	54	84%	4.3	3.7	4.1	4.2	4.3	4.2
理工	応用	前期	61	39	64%	4.5	3.7	4.1	4.2	4.4	4.2
理工	応用	前期	63	38	60%	4.6	4.0	3.9	4.3	4.3	4.3
理工	応用	前期	66	40	61%	4.4	3.3	3.9	4.2	4.4	4.2
理工	応用	前期	42	25	60%	4.5	4.2	4.1	4.4	4.4	4.2
理工	応用	前期	27	14	52%	3.9	3.3	4.0	4.1	4.7	4.4
理工	基礎	前期	57	36	63%	4.0	3.4	3.3	3.5	3.1	3.0
理工	応用	前期	58	35	60%	4.5	3.9	4.1	4.3	4.1	4.1
理工	応用	前期	60	35	58%	4.5	3.2	4.0	4.1	3.9	4.0
理工	基礎	前期	66	43	65%	4.1	3.4	3.0	3.5	3.0	3.0
理工	応用	前期	58	42	72%	4.7	4.0	4.1	4.3	4.6	4.6
理工	応用	前期	63	38	60%	3.9	3.5	3.2	3.5	3.1	3.1
理工	基礎	前期	82	47	57%	4.4	3.4	3.8	4.1	3.9	3.8
理工	応用	前期	60	38	63%	4.0	3.3	3.2	3.5	2.7	2.7
理工	応用	前期	61	37	61%	4.7	4.0	4.1	4.2	4.5	4.3
理工	基礎	前期	13	9	69%	4.5	3.9	4.3	4.3	4.5	4.6
理工	基礎	前期	10	6	60%	4.4	3.4	3.3	3.4	3.9	3.7
理工	基礎	前期	33	23	70%	4.6	3.8	4.0	4.1	3.6	3.8
理工	基礎	前期	21	11	52%	4.8	4.0	4.3	4.5	4.4	4.3
理工	基礎	前期	71	54	76%	4.5	3.8	3.9	4.1	4.4	4.4
理工	応用	前期	77	48	62%	4.5	3.6	4.1	4.2	4.4	4.3

○項目別データ

項目	内容	コース平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.8	5.0	3.9	4.8	4.8	4.9	4.7
2	学習時間	3.2	4.0	2.4	3.2	3.2	3.2	3.2
3	授業への熱意	4.0	4.5	3.3	4.0	4.0	4.0	4.0
4	質問調査	4.1	4.5	3.7	4.1	4.1	4.1	4.1
5	理解度	3.9	4.5	3.0	3.8	3.9	3.8	3.9
6	授業の目的	4.0	4.5	3.2	3.8	4.1	3.9	4.0
7	シラバス	4.1	4.5	3.5	4.0	4.1	4.1	4.1
8	分量と速さ	4.1	4.6	3.4	4.0	4.2	4.1	4.2
9	話し方	4.0	4.9	2.1	3.9	4.1	3.8	4.1
10	説明	3.9	4.6	2.6	3.8	4.1	3.8	4.1
11	資料提示	4.1	4.7	2.9	4.0	4.2	4.0	4.2
12	補助教材の活用	4.1	4.8	2.9	4.0	4.2	3.9	4.2
13	総合評価	4.0	4.6	2.7	3.9	4.0	3.8	4.0
14	遠隔授業の種類							
15	達成度	3.8	4.3	3.1	3.8	3.9	3.8	3.9

知能メディア情報コース アンケート調査結果（2020 年度後期）

1. アンケート調査結果

○科目別データ

コース全 体の平均	学生の意 欲(Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	全体の印 象(Q15)
	4.3	3.5	3.8	3.9	3.9	3.9

科目分類		学期	回答率	学生の意 欲(Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q15)
担当	基礎・応 用								
理工	基礎	後期	71%	4.4	3.3	4.0	3.9	3.9	3.9
理工	応用	後期	41%	4.3	3.6	3.8	3.7	3.5	3.6
理工	基礎	後期	69%	4.1	3.3	3.6	3.6	3.0	3.2
理工	応用	後期	43%	4.5	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
理工	基礎	後期	87%	4.3	3.2	3.7	3.9	4.1	4.0
理工	応用	後期	72%	4.3	2.8	3.7	4.0	4.5	4.2
理工	応用	後期	62%	4.5	3.8	3.7	3.9	3.8	3.9
理工	基礎	後期	91%	4.1	3.7	2.6	3.3	3.0	2.7
理工	基礎	後期	41%	4.5	3.8	4.1	4.1	4.0	3.9
理工	応用	後期	56%	4.1	3.4	3.7	4.0	4.0	4.0
理工	応用	後期	66%	4.4	3.5	3.7	4.1	4.3	4.2
理工	応用	後期	57%	4.5	3.7	4.2	4.2	4.4	4.3
理工	応用	後期	39%	4.3	3.3	3.8	3.9	3.8	3.8
理工	基礎	後期	91%	4.4	3.5	4.2	4.4	4.5	4.7
理工	応用	後期	35%	4.6	3.7	4.2	4.2	4.4	4.3
理工	応用	後期	47%	4.3	3.0	3.5	3.8	3.6	3.8
理工	基礎	後期	90%	4.2	3.2	3.8	3.9	3.9	3.9
理工	応用	後期	54%	4.4	3.7	3.9	4.0	4.0	4.0
理工	基礎	後期	69%	4.5	3.5	4.1	4.2	4.2	4.3
理工	応用	後期	59%	4.3	3.6	3.5	3.6	3.4	3.2
理工	応用	後期	37%	4.1	3.7	3.8	4.0	3.7	3.6
理工	基礎	後期	91%	4.3	3.3	3.5	3.9	4.1	4.0

○項目別データ

項目	内容	学科平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.8	5.0	4.5	4.7	4.8	4.7	4.8
2	学習時間	2.9	3.5	2.2	2.9	3.0	2.9	3.0
3	授業への熱	3.9	4.3	3.3	3.9	4.0	3.9	4.0
4	質問調査	4.0	4.4	3.5	4.0	4.0	4.0	4.1
5	理解度	3.8	4.3	2.5	3.8	3.8	3.8	3.8
6	授業の目的	3.9	4.3	3.2	3.9	3.9	3.9	4.0
7	シラバス	4.1	4.4	3.4	4.2	4.0	4.1	4.1
8	分量と速さ	4.0	4.7	2.4	4.0	4.0	4.0	4.1
9	話し方	4.0	4.8	3.1	4.0	4.0	4.0	4.1
10	説明	3.9	4.7	2.7	3.9	3.9	3.8	4.0
11	資料提示	3.9	4.6	2.8	3.9	4.0	3.9	4.0
12	補助教材の	3.8	4.4	2.9	3.7	3.9	3.8	3.8
13	教員の熱意	4.1	4.6	3.6	4.1	4.1	4.0	4.2
14	学生の参加	3.5	4.2	2.7	3.4	3.6	3.5	3.6
15	総合評価	3.9	4.7	2.7	3.8	3.9	3.8	4.0
16	達成度	3.8	4.2	2.8	3.7	3.8	3.7	3.8

機械科学コース アンケート調査結果 (2020年度前期)

1. アンケート調査結果

○科目別データ

コース全 体の平均	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
	4.5	3.8	3.9	4.1	4.0	3.9

科目分類			学期	回答率	学生の 意欲 (Q1,Q3)	学生の 学習実態 (Q2,Q4)	学生の 理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
担当	基礎・ 応用	必修・ 選択								
理工	応用	選択	前期	93%	4.5	3.9	3.6	3.9	3.8	3.8
理工	基礎	必修	前期	96%	4.7	4.0	4.3	4.4	4.1	4.2
理工	応用	必修	前期	79%	4.4	3.7	3.4	3.7	3.7	3.4
理工	応用	選択	前期	55%	4.5	3.8	4.0	4.3	4.2	4.2
理工	基礎	必修	前期	71%	4.6	4.0	4.3	4.4	4.2	4.3
理工	応用	選択	前期	71%	4.0	3.4	3.3	3.7	3.2	3.4
理工	基礎	必修	前期	64%	4.4	3.7	3.9	4.1	4.1	4.0
理工	応用	必修	前期	67%	4.3	3.5	3.5	4.0	4.0	3.8
理工	応用	必修	前期	73%	4.3	3.6	3.8	3.9	4.0	3.6
理工	応用	選択	前期	48%	4.2	3.5	3.8	4.1	4.2	4.2
理工	応用	必修	前期	64%	4.6	4.3	3.8	4.0	3.7	3.7
理工	応用	選択	前期	66%	4.6	3.4	4.0	4.4	4.3	4.1
理工	応用	必修	前期	93%	4.5	3.9	3.9	4.4	4.6	4.5
理工	応用	選択	前期	68%	4.3	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8
理工	応用	選択	前期	80%	4.4	3.2	3.8	4.3	4.5	4.3
理工	応用	選択	前期	59%	4.5	3.6	4.0	4.2	4.3	4.1
理工	応用	選択	前期	55%	4.6	3.8	4.0	4.2	4.0	4.0
理工	応用	選択	前期	55%	4.4	3.6	3.8	4.0	3.8	3.7
理工	基礎	必修	前期	72%	4.7	3.9	4.0	4.2	4.3	4.1
理工	基礎	必修	前期	63%	4.6	4.1	4.2	4.2	3.4	4.1
理工	基礎	必修	前期	60%	4.7	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3
理工	基礎	必修	前期	64%	4.6	4.2	4.1	4.2	3.8	3.9
理工	基礎	必修	前期	60%	4.5	4.1	3.7	3.9	3.8	3.7
理工	基礎	必修	前期	68%	4.6	4.3	3.4	3.8	3.5	3.3

○項目別データ

項目	内容	コース平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.8	5.0	4.5	4.8	4.8	4.8	4.8
2	学習時間	3.5	4.4	2.5	3.8	3.3	3.5	3.5
3	授業への熱意	4.2	4.6	3.4	4.4	4.0	4.3	4.1
4	質問調査	4.2	4.5	3.6	4.4	4.0	4.3	4.0
5	理解度	3.9	4.4	3.3	4.1	3.8	4.0	3.8
6	授業の目的	4.0	4.3	3.6	4.1	4.0	4.1	3.9
7	シラバス	4.2	4.5	3.8	4.3	4.1	4.3	4.1
8	分量と難さ	4.1	4.5	3.5	4.1	4.1	4.2	4.0
9	話し方	4.0	4.7	3.1	3.9	4.0	4.1	3.8
10	説明	3.9	4.6	2.6	3.9	4.0	4.0	3.8
11	資料提示	4.0	4.6	3.2	4.0	4.0	4.1	3.9
12	補助教材の活用	4.1	4.7	3.3	4.0	4.1	4.2	4.0
		3.9	4.5	3.3	4.0	3.9	4.1	3.8
14	遠隔授業の種類							
15	達成度	3.9	4.4	3.2	4.0	3.8	4.0	3.7

機械科学コース アンケート調査結果（2020 年度後期）

1. アンケート調査結果

○科目別データ

コース全 体の平均	学生の意 欲 (Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	全体の印 象(Q15)
	4.4	3.6	3.8	4.0	3.9	3.9

科目分類			学期	回答率	学生の意 欲 (Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q15)
担当	基礎・ 応用	必修・ 選択								
理工	応用	必修	後期	79%	4.4	3.5	3.7	3.7	3.5	3.5
理工	応用	選択	後期	64%	4.4	3.4	3.7	4.0	4.0	4.0
理工	応用	選択	後期	67%	4.2	3.4	3.5	3.9	3.9	3.8
理工	応用	必修	後期	60%	4.4	3.7	4.0	3.9	3.9	3.9
理工	基礎	必修	後期	59%	4.4	3.8	4.1	4.1	4.0	4.2
理工	応用	選択	後期	67%	4.5	3.7	3.9	4.1	4.2	4.1
理工	応用	必修	後期	88%	4.4	3.8	3.8	4.1	3.9	3.8
理工	応用	選択	後期	58%	4.3	3.7	3.3	3.8	3.6	3.6
理工	基礎	必修	後期	81%	4.3	3.4	3.8	3.9	3.7	3.8
理工	応用	選択	後期	80%	4.6	3.5	4.1	4.2	4.2	4.4
理工	応用	必修	後期	75%	4.3	3.5	3.8	4.1	4.0	3.9
理工	基礎	必修	後期	57%	4.7	4.2	4.1	4.3	4.1	4.2
理工	応用	選択	後期	62%	4.2	3.3	3.8	4.0	4.3	4.1
理工	応用	必修	後期	80%	4.6	4.1	4.3	4.5	4.6	4.5
理工	基礎	必修	後期	67%	4.5	4.0	3.9	4.1	4.0	4.0
理工	応用	選択	後期	62%	4.3	3.6	3.3	3.6	3.4	3.4
理工	応用	選択	後期	77%	4.4	3.7	3.7	3.9	3.7	3.7
理工	基礎	必修	後期	58%	4.5	3.9	4.2	4.3	4.0	4.2
理工	応用	必修	後期	88%	4.4	3.5	4.0	4.3	4.5	4.3
理工	応用	選択	後期	64%	4.3	3.1	3.6	3.7	3.3	3.5
理工	応用	選択	後期	67%	4.5	3.8	3.9	4.1	4.0	4.0

○項目別データ

項目	内容	コース平均			教科目別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.7	5.0	4.5	4.7	4.7	4.7	4.7
2	学習時間	3.3	3.9	2.6	3.5	3.2	3.2	3.3
3	授業への熱意	4.1	4.5	3.8	4.2	4.0	4.0	4.1
4	質問調査	4.0	4.5	3.6	4.2	4.0	4.0	4.0
5	理解度	3.9	4.3	3.3	4.0	3.8	3.8	3.8
6	授業の目的	4.0	4.4	3.7	4.2	4.0	4.0	4.0
7	シラバス	4.2	4.6	3.7	4.3	4.2	4.2	4.1
8	分量と速さ	4.1	4.6	3.5	4.2	4.1	4.0	4.1
9	話し方	4.0	4.7	2.9	4.1	4.0	4.0	3.9
10	説明	3.9	4.7	3.3	4.0	3.9	3.9	3.9
11	資料提示	3.9	4.6	3.4	3.8	3.9	3.9	3.7
12	補助教材の活用	3.9	4.5	3.3	4.0	3.9	3.9	3.9
13	教員の熱意	4.1	4.7	3.5	4.2	4.1	4.2	4.1
14	学生の参加	3.6	4.4	3.0	3.8	3.6	3.5	3.6
15	総合評価	3.9	4.5	3.4	4.1	3.9	4.0	3.9
16	達成度	3.8	4.3	3.2	4.0	3.8	3.8	3.8

社会基盤・環境コース アンケート調査結果（2020 年度前期）

1. アンケート調査結果

○科目別データ

コース全体の平均			学生の意欲 (Q1,Q3)	学生の学習実態 (Q2,Q4)	学生の理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
			4.5	3.7	3.9	4.1	4.0	3.9

科目分類			学期	回答率	学生の意欲 (Q1,Q3)	学生の学習実態 (Q2,Q4)	学生の理解度 (Q5,Q15)	授業展開 (Q6-8)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q13)
担当	基礎・応用	必修・選択								
理工	基礎	必修	前期	90%	4.5	4.0	4.2	4.4	4.5	4.3
理工	応用	必修	前期	60%	4.4	3.8	3.6	3.8	3.4	3.2
理工	基礎	選択	前期	64%	4.6	4.1	4.2	4.3	4.4	4.3
理工	基礎	必修	前期	63%	4.5	3.9	4.0	4.2	3.8	3.8
理工	応用	必修	前期	64%	4.4	3.8	3.7	4.0	3.8	3.6
理工	応用	必修	前期	75%	4.4	3.5	3.9	4.2	4.2	4.0
理工	応用	選択	前期	63%	4.4	4.0	3.7	3.8	3.5	3.3
理工	応用	選択	前期	65%	4.5	3.6	4.0	4.0	4.0	3.8
理工	応用	必修	前期	63%	4.5	3.9	3.6	4.0	3.7	3.6
理工	応用	選択	前期	65%	4.4	3.5	3.8	4.2	3.9	4.0
理工	応用	選択	前期	65%	4.6	3.5	4.3	4.3	4.5	4.4
理工	応用	選択	前期	64%	4.4	4.1	3.6	3.8	3.8	3.4
理工	応用	必修	前期	67%	4.5	3.8	3.8	4.1	4.0	3.7
理工	応用	必修	前期	56%	4.5	3.6	3.8	4.2	4.1	3.9
理工	応用	選択	前期	68%	4.5	3.7	3.9	4.2	4.2	4.2
理工	応用	選択	前期	65%	4.4	3.6	3.8	3.9	3.9	3.8
理工	応用	選択	前期	66%	4.5	3.8	4.0	4.1	4.2	4.1
理工	応用	必修	前期	65%	4.5	3.5	3.9	4.2	4.0	4.0
理工	応用	必修	前期	83%	4.4	3.0	4.0	4.3	4.3	4.2
理工	応用	選択	前期	61%	4.5	3.4	4.1	4.3	4.2	4.2
理工	基礎	必修	前期	66%	4.6	4.3	3.7	3.8	3.0	3.3
理工	基礎	必修	前期	72%	4.6	3.5	4.3	4.3	4.5	3.8
理工	基礎	必修	前期	65%	4.7	4.1	4.3	4.5	4.3	3.9
理工	基礎	必修	前期	63%	4.4	3.7	3.8	4.1	4.1	4.0
理工	基礎	必修	前期	59%	4.5	3.9	4.2	4.3	4.6	4.6

○項目別データ

項目	内容	コース平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.9	5.0	4.8	4.9	4.9	4.9	4.8
2	学習時間	3.4	4.4	2.4	3.6	3.3	3.5	3.3
3	授業への熱意	4.1	4.5	3.8	4.3	4.1	4.0	4.2
4	質問調査	4.1	4.6	3.6	4.3	4.0	4.1	4.1
5	理解度	3.9	4.3	3.5	4.0	3.9	3.8	4.0
6	授業の目的	4.0	4.3	3.7	4.1	4.0	4.0	4.1
7	シラバス	4.3	4.7	3.9	4.4	4.2	4.2	4.4
8	分量と速さ	4.1	4.7	3.3	4.2	4.0	4.0	4.2
9	話し方	4.1	5.0	2.7	4.2	4.0	3.9	4.2
10	説明	3.9	4.6	2.4	4.0	3.9	3.8	4.1
11	資料提示	4.0	4.6	3.2	4.2	4.0	3.8	4.2
12	補助教材の活用	4.1	4.6	3.3	4.2	4.1	4.0	4.3
13	総合評価	3.9	4.6	3.2	4.0	3.9	3.7	4.1
14	遠隔授業の種類							
15	達成度	3.9	4.4	3.5	4.1	3.8	3.8	4.0

社会基盤・環境コース アンケート調査結果（2020 年度後期）

1. アンケート調査結果

○科目別データ

			コース全 体の平均	学生の意 欲(Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	全体の印 象(Q15)	
				4.4	3.7	4.0	4.2	4.2	4.1	
科目分類			学期	回答率	学生の意 欲(Q1,Q3)	学生の学 習実態 (Q2,Q4)	学生の理 解度 (Q5,Q16)	授業展開 (Q6-8, Q13,14)	授業手法 (Q9-12)	総合評価 (Q15)
所属	基礎・応用	必修・選択								
理工	応用	必修	後期	73%	4.4	3.7	3.8	4.0	3.8	3.8
理工	応用	選択	後期	51%	4.2	3.5	4.0	4.0	4.0	3.9
理工	基礎	選択	後期	59%	4.5	3.7	4.1	4.2	4.3	4.2
理工	応用	必修	後期	80%	4.2	3.0	3.8	4.1	4.3	4.1
理工	応用	選択	後期	44%	4.5	4.3	4.2	4.6	4.6	4.6
理工	応用	選択	後期	52%	4.5	3.8	4.0	4.0	4.0	3.9
理工	基礎	必修	後期	56%	4.2	3.5	3.5	3.5	3.4	3.3
理工	応用	必修	後期	52%	4.4	3.7	4.1	4.3	4.1	4.0
理工	応用	必修	後期	47%	4.4	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8
理工	応用	必修	後期	51%	4.5	3.8	3.6	4.0	3.9	3.9
理工	応用	必修	後期	51%	4.4	3.4	3.9	4.0	3.8	4.0
理工	応用	選択	後期	69%	4.5	3.7	4.2	4.3	4.5	4.4
理工	基礎	選択	後期	80%	4.4	3.2	3.8	4.0	4.1	4.1
理工	応用	必修	後期	48%	4.4	3.6	4.0	4.1	3.6	3.5
理工	応用	必修	後期	49%	4.6	4.0	4.0	4.2	4.3	4.2
理工	応用	選択	後期	88%	4.3	3.5	4.4	4.4	4.8	4.7
理工	応用	選択	後期	54%	4.5	4.0	4.1	4.1	4.2	4.2
理工	基礎	必修	後期	92%	4.3	3.5	3.8	4.3	4.4	4.3
理工	応用	選択	後期	40%	4.9	4.0	4.7	4.8	4.8	4.8
理工	応用	選択	後期	49%	4.4	3.9	4.2	4.3	4.4	4.2
理工	基礎	選択	後期	92%	4.1	3.3	4.0	4.2	4.3	4.3
理工	応用	必修	後期	93%	4.4	3.6	3.7	4.0	4.2	3.9
理工	基礎	必修	後期	84%	4.3	3.8	4.0	4.5	4.6	4.7
理工	基礎	必修	後期	53%	4.3	3.8	4.1	4.2	4.1	4.0

○項目別データ

項目	内容	学科平均			教科別		職位別	
		平均	最高	最低	基礎	応用	教授	准教授
1	出席回数	4.7	5.0	4.3	4.5	4.8	4.8	4.6
2	学習時間	3.2	4.1	2.4	3.0	3.3	3.3	3.1
3	授業への熱意	4.1	4.8	3.8	4.1	4.1	4.1	4.1
4	質問調査	4.1	4.8	3.6	4.1	4.1	4.1	4.1
5	理解度	4.0	4.7	3.5	3.9	4.0	4.0	4.0
6	授業の目的	4.1	4.7	3.7	4.0	4.1	4.1	4.1
7	シラバス	4.3	4.8	3.8	4.3	4.3	4.3	4.3
8	分量と速さ	4.3	5.0	3.7	4.3	4.3	4.3	4.3
9	話し方	4.2	4.9	3.6	4.3	4.2	4.1	4.4
10	説明	4.2	4.8	3.2	4.2	4.2	4.1	4.3
11	資料提示	4.2	4.9	3.6	4.2	4.2	4.1	4.3
12	補助教材の活用	4.2	5.0	3.3	4.1	4.2	4.1	4.2
13	教員の熱意	4.3	4.8	3.6	4.3	4.3	4.3	4.4
14	学生の参加	3.8	4.5	2.8	3.8	3.8	3.9	3.8
15	総合評価	4.1	4.8	3.3	4.1	4.1	4.1	4.2
16	達成度	4.0	4.7	3.5	3.9	4.0	3.9	3.9

岩手大学理工学部の授業アンケート（2020 年度前期）結果分析について

岩手大学客員教授 関内 隆
(東北大学名誉教授)

〔0〕 分析の視点

2020 年度前期授業アンケート結果の取りまとめを行うに際し、従来通りアンケート総括 6 項目の中でとりわけ「総合評価」「学生の理解度」「学生の学習実態」等の学習状況把握に軸点を置き分析を行った。本年度はそれに加え、オンライン授業の教育効果を探るため、オンデマンド型、資料配布型、リアルタイム型等の授業に対する学生からの意見要望内容に留意した分析作業も行っている。

下記の通り各コースによるアンケート分析作業と対応策の提示を踏まえ、コース毎の教育実践成果を確認しつつ、コースが今後取り組むべき課題や対応策等について提言を行った。

「総括」においては、締めくくりとして理工学部全体への講評を行い、学部として今後取り組むべき方向性について提言を行っている。

〔1〕 化学コース

- 1) 学生の理解度 3.9 (19 年度前期 3.8、18 年度前期 3.7、以下同様の順)、総合評価 4.0 (4.1、3.8) とこれまで同様、高水準を保っている。学生の意欲は 4.5 (4.5、4.4) で、学習実態 3.8 (3.5、3.4) とその内訳の学習時間 3.4 (3.0、2.8)、質問調査 4.2 (4.1、4.0) は昨年度の水準をさらに高めている。
- 2) 学生の意欲から総合評価までの 6 項目すべての項目において 3.0 未満の数値を示した科目は無く、コース全体による授業改善取り組みの成果と言える。
- 3) コースによる分析作業では学生の学習実態が前年度の 3.5 から本年度 3.8 に上昇した点に注目し、オンライン授業における課題の増加、学生の主体性向上、オンラインコンテンツの復習時間増加などに起因すると捉えている。今後行われる対面授業においてもこうした成果が継続できるようコース全体で工夫した授業改善方策に取り組むよう期待したい。
- 4) 自由記述欄のコースによる分析作業では、概ねポジティブなコメントが多いとしつつも、資料公開期間の短さや課題の解答例提示の欠如など、解決すべき課題も確認している。こうした学生の意見要望内容を全教員に周知するなど、コース全体として今後の対応が望まれる。

〔2〕 生命コース

- 1) 学生の理解度 3.8 (3.8、3.6)、総合評価 4.0 (3.9、3.7) と着実に上昇している。学生の意欲は 4.5 (4.4、4.3) と高水準で、学生の学習実態は 3.8 (3.5、3.4)、その内訳の学習時間 3.5 (3.1、2.8) および質問調査 4.2 (3.9、3.9) も着実に上昇しており、学生の積極的な学習姿勢が高まっている傾向を確認できる。
- 2) 学生の意欲から総合評価までの 6 項目において、3.0 未満の授業がなかったことはコース全体の授業改善の取り組み成果によるものと評価できる。なお、理解度の面で 3.0～3.1 を示す科目が 3 科目あり、学生の理解度をさらに高める工夫が望まれる。
- 3) 自由記述欄に示された学生からの意見要望、例えば復習のための講義動画の保存希望など、学生

の要望等に対してはきめ細かな対応を行うよう今後の検討が期待される。

- 4) コースの分析作業では、学生自身のペースで復習が可能なオンデマンド型に好感を示す声を確認しており、そうした学生の積極的な姿勢に応えることが望まれる。オンライン授業の実施の中で学生の意欲や学習時間にプラスに作用した取り組みを丹念に探り、新たな授業方法を構築していくことに期待したい。

〔3〕 数理・物理コース

- 1) 学生の理解度 3.9 (3.7、3.6)、総合評価 3.9 (3.9、3.6) と高い値で、学生の意欲も 4.5 (4.3、4.1) と上昇を見せた。学生の学習実態では 3.9 (3.5、3.4) と大幅な伸びを示し、学習時間 3.6 (3.0、2.9)、質問調査 4.3 (3.9、3.9) は学生が主体的に学習に取り組んだ成果と言える。
- 2) 総合評価 3.0 未満の科目はないが、学生の理解度と学習実態の面で 3.0 未満の 1 科目、さらに総合評価、理解度ともに 3.1 の 1 科目、これら 2 科目については授業の改善が期待される。
- 3) 自由記述には対面授業を望む声が多いとはいえ、「資料配布型」「オンデマンド型」「リアルタイム型」のオンライン授業の長所を指摘する多くの声が学生から寄せられているとコースは確認している。これらの丁寧な分析を行い、授業方法の改善に結びつけることが期待される。
- 4) コースの取りまとめ作業では、「学生の意欲」と「学習実態」に現れた学生の取り組み姿勢の改善は「対面授業からオンライン授業に移行した効果」と分析し、オンライン授業が学生の積極的な勉強姿勢や学習時間の拡大をもたらした要因を探っている。資料配布型とリアルタイム型を適度にミックスさせた「ハイブリッド」式授業形態の検討も組上に上っており、対面授業を実施する際にもオンライン授業の長所を取り入れた授業方法の構築が期待される。

〔4〕 マテリアルコース

- 1) 学生の理解度 3.8 (3.6、3.5)、総合評価 3.9 (3.9、3.8) と着実な数値の上昇を示した。とりわけ、学生の意欲 4.4 (4.2、4.1)、学生の学習実態 3.8 (3.4、3.1) の面で大幅な改善が見られ、学習時間 3.5 (2.9、2.7) と質問調査 4.2 (3.8、3.6) に取り組みの成果が表れている。
- 2) 学生の意欲から総合評価までの 6 項目に関して、24 科目の中で 3.0 を下回る授業は無くなっているが、総合評価が 3.2 と低めの 3 科目については更なる改善取り組みが期待される。
- 3) コースによる分析作業では、遠隔授業に関する学生からのプラス意見、マイナス意見を取りまとめている。学生にとって学習時間の増加につながるプラス要素として、音声付きパワーポイントの配布、課題に関する明確な指示、質問への丁寧な対応等の学生に対する適切なフィードバックなどが挙げられている。他方、マイナス要素では難易度の高過ぎる課題や学生からの質問メールへの返答なし等が挙げられており、これらは教員間で共有化すべき必須注意事項と言えよう。
- 4) コースの改善方策に示されたように、学生にとって提出課題の難易度が学習意欲を左右するため、「適切な難易度」の授業内容をもって学習意欲を向上させる方針の徹底が期待される。

〔5〕 電気電子通信コース

- 1) 学生の理解度 3.7 (3.6、3.5)、総合評価 3.8 (3.8、3.6) と前年度から上昇傾向を示している。学生の意欲は 4.4 (4.2、4.2)、学生の学習実態についても 3.7 (3.5、3.5) と着実な上昇を示し、学習時間は 3.5 (3.1、3.1) と上昇し、質問調査も 3.9 (3.9、3.8) と高水準を維持している。
- 2) 総合評価および学生の理解度が 3.0 未満の科目が 1 科目ある。この科目は「学習実態」で 4.6 とコースで最高値を示しており、授業の難易度等の点検も含め、今後の改善が期待される。
- 3) コースによる自由記載欄の分析では、学生の記述傾向や言葉遣い等にも注意を払って検討を加

えている。自由記述欄の学生の書きぶりについて、従来と異なり時間的な余裕をもって落ち着いて記入していることを確認しており、授業アンケートに対する学生の意識を高めるためには学生が落ち着いて入力できる方策を考えるべきとの提案を行っている。

- 4) アンケート質問項目にある「学生の理解度」は「学生当人の主観」に過ぎず、「理解度」の本質的な評価は学生当人の実感に「成績データ」も加味されるべきでは、との問題提起も行っている。これは授業アンケート結果を授業改善に活かすサイクルを回していく際に、「成績評価」データの活用をどのように組み入れるかという重要な課題であり、今後の検討が期待される。

〔6〕 知能・メディア情報コース

- 1) 学生の理解度は 3.8 (3.8、3.6)、総合評価は 4.0 (3.9、3.6) と上昇傾向を示し、学生の意欲 4.4 (4.3、4.0)、学生の学習実態 3.7 (3.4、3.1) でも大幅な上昇がみられた。学習時間 3.2 (2.8、2.5)、質問調査 4.1 (3.9、3.7) という数値に学生の積極的な学習姿勢が表れている。
- 2) 総合評価および授業手法の 2 項目で 3.0 未満の授業が 1 科目あり、改善が求められる。さらに総合評価 3.0～3.1 の科目が 3 科目あり、授業手法、学生の理解度も低めで、今後の改善が求められる。全 21 科目のうち 14 科目が総合評価 4.0 以上であり、コース内での FD が推奨される。
- 3) コースの取りまとめ作業では、学生から多くの要望が出された科目の意見要望内容を詳細に掲げ分析している。これらの例を踏まえると、学生の理解度を常に確認しつつ授業を進め、授業内容の難易度や課題量の適切さについて自ら点検することの重要性をコース全体で確認されたい。
- 4) コースの分析ではオンデマンド型は学生に評判がよく、対面授業の際にも補助教材として利用するメリット大と判断しており、学生の主体的学習を一層促進するためにも積極的な取り組みに期待したい。また、「改善方策」では学生対応の面で「教員の人権意識向上」が不可欠であると指摘しており、この点は学部全体で再確認することが望まれる。

〔7〕 機械科学コース

- 1) 学生の理解度 3.9 (3.8、3.7)、総合評価 3.9 (3.9、3.9) と高水準を維持し、学生の意欲 4.5 (4.3、4.2)、学生の学習実態 3.8 (3.4、3.3) も着実に上昇している。学習時間 3.5 (3.0、2.7) そして質問調査 4.2 (3.9、3.8) も高水準で、学生の主体的な勉学姿勢は継続している。
- 2) 調査項目群 6 項目について 3.0 未満の科目はなく、いずれの項目においてもほぼ 3.3～4.5 程度に分布しており、コース全体としてまとまりを見せている。
- 3) コースによる自由記述欄の分析によれば、ポジティブな意見が 47%、提案意見 39%、不満 14% という構成で、不満はオンライン授業に関する内容であった。その内容はオンラインの接続に関わる問題、資料配布型授業の際の多すぎる資料量や教員による解説の不足などの指摘であり、これらについては解決すべき課題としてコース内での共有化が求められる。
- 4) コースの取りまとめによれば、リアルタイム型授業の評判が良かったとの分析結果を出している。学生が有意義と捉えたオンライン授業の手法を確認しつつ、「チャット」型授業への改善要望など学生からの提案も踏まえ、コースとして積極的な改善に取り組むことを期待したい。

〔8〕 社会基盤・環境コース

- 1) 学生の理解度は 3.9 (3.8、3.6)、総合評価も 3.9 (3.9、3.7) と高水準の数値である。学生の学習実態が 3.7 (3.3、3.1) と大幅に上昇したが、それは学習時間 3.4 (2.8、2.5) と質問調査 4.1 (3.9、3.6) の大幅改善の結果で、学生の学習への主体的かつ積極的姿勢が表れている。
- 2) 調査項目群の 6 項目において 3.0 未満の科目はなく、総合評価は 3.2～4.6、学生の理解度も 3.6

～4.3 でコースの開講科目はいずれの項目でもほぼ 3.2～4.6 の数値でまとまっている。

- 3) 自由記述欄に関するコース全体のまとめでは、リアルタイム型授業に対して好意的な記述が多いことを確認し、他方で、資料配布型授業に関しては配布資料の情報量が多すぎる、あるいは少なすぎるという偏りの課題を把握している。また、資料閲覧期間の設定に関して復習に利用したいが不可能な状態との学生からの不満や要望についても確認している。
- 4) コースが取りまとめた改善方策として、学習時間をさらに一層伸ばすために、予習・復習を促す課題の補強や E-learning システムの活用を検討するとの方向性を出している。配布資料の情報が多すぎるという問題や予習復習に配慮した閲覧期間の設定等についてもすでに検討が始まっており、それらの実現に期待したい。

〔総括〕理工学部全体への講評と提言

- (1) 2017～19 年度の授業アンケート結果の趨勢は、総括 6 項目の数値ポイントに存在したコース間の差異が 3 年間で次第に縮まり、上位の成果を遂げていたコースのレベルに学部全体が収斂する傾向を見せていた。2020 年度前期にはそうしたコース間に見られた数値上の差異がほぼ無くなり、8 コースがそれぞれの個性を発揮して高水準の成果を遂げた。これが本年度第 1 の特徴と言える。
- (2) しかも学部全体に目を転ずると、本年度は学部全体として前年度から大きく変化したアンケート項目が見られた。「総合評価」は 2019 年度前期には各コースが 3.8～4.1 の範囲に分布しており、本年度も 3.8～4.0 とほぼ変わらないが、「学生の学習実態」項目において大きな変化があった。
「学生の学習実態」の前年度数値は各コースの数値が 3.3～3.5 の範囲内に分布していたが、本年度は 3.7～3.9 の範囲へと上昇した。これは「学習時間」の前年度の分布 2.8～3.1 から本年度の 3.2～3.6 へ、また「質問調査」も同様に前年度分布の 3.4～3.9 から本年度は 3.9～4.3 へと上昇した結果である。こうした学習時間の伸長と主体的な学習姿勢の強化は、8 コースすべてにおいて「学生の理解度」項目の 0.1～0.2 ポイント上昇へと繋がった。これが本年度第 2 の特徴である。
- (3) このような「学生の学習実態」（「学習時間」と「質問調査」）をめぐる前年度からの大きな変化は、本年度前期の授業においてオンデマンド型、リアルタイム型、資料配布型のオンライン授業を導入したことに因るものである。これらの多様なオンライン授業手法が学生の授業外「学習時間」を大きく伸長させ、「質問調査」に示される主体的な学習姿勢も高める結果をもたらしたと判断することができ、本年度の注目すべき成果と言えよう。
- (4) オンライン授業の手法が主体的な学習姿勢と学習時間の充実の面で大きなインパクトを与えた様相については、学生の自由記述が豊富な具体例を示している。各コースはアンケート分析作業でそうしたエビデンスを基礎に学生の積極的姿勢をさらに伸長させるための方策を検討し始めている。
その際、各コースは学生からの意見要望を丹念に分析しつつ、①学生自身のペースに合わせた学習が可能で復習を促進するオンデマンド型、②理解力を高める音声付きのパワーポイント資料提示、③教室内の議論も活発化させるチャット機能が有意義なリアルタイム型など、コースの実情に合った新たな授業手法をコースの特性を活かしつつ構築するよう期待したい。
- (5) オンライン授業導入が学生の学習行動に大きなインパクトを与えた今こそ、新たな授業方法開発の好機と言えよう。対面授業再開という中でもオンライン授業の成果を新たな授業方法構築に結びつけることが期待される。学部全体としても、学生の主体性と学習時間を伸長させ、授業内容の理解度を高める「オンライン活用授業」の取り組みを奨励し、各コースから推薦された「ハイブリッド型」授業等の Good Practice を広く学内外に発信すべく積極的に後押しすることが望まれる。

以上

岩手大学理工学部の授業アンケート（2020 年度後期）結果分析について

岩手大学客員教授 関内 隆
(東北大学名誉教授)

〔0〕 分析の視点

2020 年度後期はオンライン中心授業の前期とは異なり、対面を中心としつつ一部にオンラインを織り込んだ形で授業が実施された。その成果を過去 2 年間と比較しつつ、「総合評価」「学生の理解度」そして「学生の学習実態」（「学習時間」「質問調査」）の把握に軸点を据えて分析を行った。

各コースによるアンケート結果分析作業と対応策の提示を踏まえ、授業実践の成果を確認しつつ、各コースが今後取り組むべき課題や対応策等について提言を取りまとめた。さらに「総括」では理工学部全体への講評を行い、学部が今後取り組むべき方向性について問題提起を行っている。

〔1〕 化学コース

- 1) 学生の理解度 3.9 (19 年度後期 3.8、18 年度後期 3.7、以下同様の順)、総合評価 4.1 (4.1、3.8) と高水準を保っている。学生の意欲も 4.5 (4.4、4.3)、学習実態 3.7 (3.6、3.3) とその内訳の学習時間 3.2 (3.0、2.7)、質問調査 4.2 (4.1、3.9) も昨年度の水準をさらに高めている。
- 2) 総合評価においては 2 科目が 3.0 未満であり、授業手法等で低い値を示している。自由記述欄の学生コメント等を踏まえて、授業の振り返りを行い、改善を図るよう望まれる。
- 3) コースによる分析作業では理解度や達成度に注目しつつ、授業実践の成果が上がっていることを確認している。同時に、自由記述欄の内容から、講義の進め具合、スライドの分量や見やすさなどの授業手法、さらにレポートや演習問題への解答例提示要望などの課題も確認している。
- 4) 自由記述欄には学生から率直な意見、要望が出されており、教員がそれらを踏まえて授業を展開することが推奨される。これに関しては化学コースに限らず、学部全体として新たな取り組みを展開することが期待される。他大学では「授業実践記録」「授業実践・改善シート」等の名称で、担当授業の成果や今後の課題等を各教員が作成し、教育活動の成果と改善プロセスを教育業績として記録する取り組みがなされており、後述の「総括」において改めて取り上げたい。

〔2〕 生命コース

- 1) 学生の理解度 3.8 (3.7、3.6)、総合評価 3.9 (3.8、3.7) はいずれも着実に上昇し、学生の意欲も 4.5 (4.3、4.2) と高水準で、学習実態についても 3.7 (3.5、3.1) と上昇している。学習実態の内訳である学習時間 3.4 (2.9、2.6)、質問調査 4.1 (4.0、3.7) が着実に上昇し、学生の積極的な学習姿勢は高まっている。
- 2) なお、総合評価において 3.0 未満の授業が 2 科目あり、この 2 科目いずれも学生の理解度と授業の手法の項目でも 3.0 に届かず、今後の授業改善が求められる。
- 3) コースによる分析作業によれば、評価が低めの授業科目にとって学生からの具体的な問題点指摘が自由記述欄に示されており授業改善に有用であると捉えている。そうした学生からの意見要望をふまえて、担当教員は常に自ら実践した授業を振り返り、成果を確認するとともに改めるべき課題を把握することが求められていると言えよう。
- 4) 大学教育論において「授業改善」を語る際には、reflection (「振り返り」「省察」) をキーワード

にして議論されるケースが多い。前述の化学コースの際に問題提起した「授業実践記録」等を念頭に置いて、学部全体で新たな取り組みの導入について検討されることが期待される。

〔3〕 数理・物理コース

- 1) 学生の理解度 3.9 (3.8、3.6)、総合評価 4.1 (4.0、3.8) と着実に上昇し、学生の意欲も 4.3 (4.3、4.3) と高水準である。学生の学習実態でも 3.7 (3.6、3.2) と着実な伸びを示し、学習時間 3.2 (3.0、2.8)、質問調査 4.2 (3.9、3.8) には学生の主体的な学習姿勢の向上が現れている。
- 2) 総合評価および学生の理解度の項目で 3.0 未満の科目はなく、全体が高水準でまともになっている。しかしながら、アンケートの回答率が 58%と低く、50%未満が 5 科目もあり、回答率を引き上げる方策を採ることが求められる。
- 3) 自由記述欄にはカリキュラムの内容や科目間の接続に関する意見要望等も現れていることを確認しており、これらはカリキュラム改革にとって重要なエビデンスゆえに、早めに課題整理をしておくことが推奨される。また、オンライン授業に関する学生からの様々な要望についても丁寧な対応が期待される。
- 4) 教育の電子化が進む中で登場してきた教科書の電子化、公平な成績評価の在り方、そして科目接続に関わるカリキュラム改革問題等、解決すべき課題を認識している。これらについては学部全体の教務委員会等において検討すべき項目として整理していく作業が望まれる。

〔4〕 マテリアルコース

- 1) 学生の理解度 3.8 (3.8、3.6)、総合評価 4.0 (4.0、3.9) と着実に高水準を維持している。学生の意欲 4.4 (4.3、4.1)、学生の学習実態 3.6 (3.4、3.1) の面でも改善が見られ、学習時間 3.1 (2.8、2.6) そして質問調査 4.1 (3.9、3.6) という数値には取り組み成果が表れている。
- 2) 総合評価で 3.0 未満の授業が 1 科目あり、授業手法の項目でも低い状態で改善が求められる。開講している 26 科目の中でアンケート回答率 7 割未満が 15 科目あり、3 年次科目でその傾向が強いとのこと、これについては改善が必要である。
- 3) コースによる分析作業においては、自由記述欄の内容を総合評価の高い科目と低い科目に分類して主なコメントを紹介している。このように、総合評価の低い科目のみならず、学生にとってプラスとなった授業方法等を提示することは大変有益である。なお、先に紹介した「授業実践記録」等は、教育成果のエビデンスとして履修学生からの声を記録可能な仕組みでもある。
- 4) コースのまとめにおいては、総合評価の高い講義はわかりやすさの評価が高いとともに、復習問題や小テストを導入するなどの工夫をしていることを紹介している。そうした事例をコース内で共有化していくことが今後も期待される。

〔5〕 電気電子通信コース

- 1) 学生の理解度 3.8 (3.8、3.7)、総合評価 4.0 (4.0、3.9) と高い水準を維持している。学生の意欲は 4.4 (4.3、4.3)、学生の学習実態についても 3.6 (3.5、3.4) と着実な伸びを示し、学習時間は 3.2 (3.1、2.9) そして質問調査も 4.0 (3.9、3.8) と高水準を維持している。
- 2) 総合評価および授業手法が 3.0 未満の科目が 1 科目あり、今後の改善が期待される。コース全体のアンケートの回答率は 66%とほぼ学部平均であるが、さらなる改善が期待される。
- 3) コースによる自由記載欄の分析では、オンデマンド授業やハイブリッド型授業が復習の便が高く、学生の支持を集めていることを確認している。従来型の「口頭説明+板書」の講義スタイルは前期のオンライン授業を経験した学生には不満で、講義内容の資料配布を行わない講義やオ

ンデマンド型と併用しない講義に対しても評価が低くなる傾向を見せ、評価される対象が変質していると分析している。

- 4) アンケート質問項目の「学生の理解度」は「当人主観の理解度」であり、学生は堂々と理解したと意思表示することに躊躇いを覚える傾向にあり、成績データ等を加味した理解度把握の必要性についても言及している。これは重要な課題であり、今後の検討が期待される。なお、教員への誹謗中傷にあたる記載について、他大学の例も参考にしつつ対応することが望まれる。

〔6〕 知能・メディア情報コース

- 1) 学生の理解度は3.8 (3.8、3.5)、総合評価も3.9 (3.8、3.7) と着実に改善し、学生の意欲4.3 (4.3、4.1)、学生の学習実態3.5 (3.5、3.3) でも上昇傾向がみられた。なお、学習時間2.9 (2.9、2.7)、質問調査4.0 (4.0、3.8) と、学生の学習実態では昨年度とほぼ同水準である。
- 2) 総合評価および授業手法の2項目で3.0未満の授業が1科目あり、改善が望まれる。学生の学習実態では学習時間、質問調査ともにほぼ昨年並みであり、更なる改善が期待される。また、アンケート回答率については50%未満の授業が8科目あり、改善が求められる。
- 3) コースの取りまとめ作業では、学生から出された意見要望内容を詳細に掲げ分析を行っている。授業の速度や扱う分量そして課題の多さ、さらにはコースの専門性と化学等の授業科目との関係に関して学生から多くの意見・要望声が出されたことを確認している。なお、学生からのこれら意見要望については一定の分類等を行ったうえでコース内に周知することが望まれる。
- 4) 「先生と生徒の科学に対する温度差が大きいように感じた」という学生からのコメントを受け、教科と専門分野との関係をわかりやすく学生に示し、教科それ自体の魅力も伝えることで学生の学習意欲を高めていく方策を目指すとのこと、コース内での今後のFDに期待したい。

〔7〕 機械科学コース

- 1) 学生の理解度3.8 (3.8、3.7)、総合評価3.9 (4.0、3.9) と高水準を維持し、学生の意欲4.4 (4.3、4.2)、学生の学習実態3.6 (3.5、3.4) も着実に上昇している。学習実態の内訳である学習時間3.3 (3.2、3.0) そして質問調査4.0 (3.9、3.8) も高い水準である。
- 2) アンケート回答率は平均69%で概ね良好である。アンケート調査項目群6項目に関して3.0未満の科目はなく、各科目がほぼ3.3～4.4の範囲に分布しコース全体でまとまりを見せている。
- 3) 自由記述欄の分析では、前期のオンライン授業の際の「解説不足」「資料の分量多すぎ」などの不満は減少し、「授業のテンポが速すぎ」「声が聞こえない」「文字が小さく、汚い」などの対面授業に関する不満が復活していると捉えている。学生からのそうした要望を受けとめ授業を改善していくためにも前述の「授業実践記録」等の導入を検討されることが期待される。
- 4) コースによる分析では、学生から高評価の授業は「資料がしっかりしていて」「授業の進行がゆったりしており」「解説がわかりやすく」「課題を適宜、課す」等の特徴を併せ持つ授業と総括している。さらに、前期のオンライン授業の良い面を後期も継続している教員の授業が学生から好評であることと確認しており、その具体的内容をコース内に周知することが望まれる。

〔8〕 社会基盤・環境コース

- 1) 学生の理解度は4.0 (3.9、3.8)、総合評価も4.1 (4.1、3.9)、学生の意欲4.4 (4.4、4.3) と高水準を維持している。学生の学習実態も3.7 (3.6、3.2) と着実に上昇し、それは学習時間3.2 (3.1、2.6) と質問調査4.1 (4.1、3.9) の改善に因るものである。
- 2) 調査項目群6項目において3.0未満の科目はなく、総合評価、学生の理解度ともに3.3～4.8の

範囲にまとまっている。なお、アンケート回答率はコース平均 63%とやや低めで、回答率 50%未満の 6 科目を中心に回答率を引き上げる対策が求められる。

- 3) 自由記述欄の取りまとめでは、演習問題の量(多すぎあるいは少なすぎ)、配布資料やスライド資料(難易度や配布時期)そして授業自体の難易度に関するものと 3 つに大別し、全体としてポジティブな記述が多いことを確認している。これらについてコース内での周知が望まれる。
- 4) コースによる改善方策として、E-learning システムの活用を検討しつつ課題を課す方向性を打ち出している。また、学生の参加を促すアクティブラーニング形式の採用などについて検討する予定としており、今後の取り組みに期待したい。

〔総括〕理工学部全体への講評と提言

- (1) 2017～19 年度後期の授業アンケート結果の趨勢は、前期の場合とほぼ同様に総括 6 項目の数値に見られたコース間の差異が 3 年間で次第に縮まり、高い成果を遂げていたコースのレベルに学部全体が収斂する傾向を示した。そして 2020 年度後期は、前期同様にコース間に見られた数値上の差異がほぼ無くなり、8 コースがそろって高水準の成果を遂げた。
- (2) さらに 2020 年度後期は前期と同様に、「学生の学習実態」における改善も見られた。「学生の学習実態」の 2019 年度後期数値は各コースが 3.4～3.6 の範囲内に分布していたが、本年度は 3.5～3.7 の範囲へと上昇した。これは「学習時間」分布が 2.8～3.2 から 2.9～3.4 へ、「質問調査」も同様に 3.9～4.1 から 4.0～4.2 の分布へと上昇した結果と言える。本年度前期に比べると上昇幅は小さいとはいえ、こうした学習時間の伸長と主体的学習姿勢の強化によって「学生の理解度」項目が 3.7～3.9 から 3.8～4.0 の分布範囲への上昇をもたらすことになった。
- (3) 「学生の学習実態」の改善は本年度前期にオンライン授業を導入し、授業外学習の習慣が強化され、後期にはハイブリット型も一部で実施された成果と見做すことができる。学生はオンライン授業を経験する中、主体的に予習復習を行うことで授業内容の理解度が高まり、達成感を体験しさらに勉学への積極的姿勢が育まれるという学習サイクルの手ごたえを獲得することができたと言える。
- (4) このような成果を踏まえると、本学部の授業改善 FD は新たなステージに入ったと考えられる。大学教員による研究教育活動の特徴は、自らの成果を振り返りつつ新たな課題を設定していく「省察する専門家 (Reflective Practitioner)」(D.ショーン) の活動と言われており、そうした大学教員の特性に即した授業改善の取り組みが各大学で始まっている。それは、「教員レベルの PDCA サイクル」に即して、授業担当教員が教育の成果を振り返りつつ改善に向けた計画を記録することであり、研究教育の両面で省察を怠らない大学教員の特性を土台にした授業改善 FD と言える。
- (5) 「教員レベルの PDCA サイクル」による授業改善 FD の事例：大学教育の本質が「学生に知識を教え込む」のではなく「学生による主体的な知識獲得学習活動を促すこと」にあるという原点に立ち返れば、授業の目的は学生が主体的に学習し知識を獲得する能力を養成することにある。したがって、授業実践の成果は学生の理解度・達成度の度合い、そして成績評価結果によって確認できる。
 - ・導入事例：授業実践記録(東北大学)、授業実践・改善シート(在仙の私立大学)など
 - ・記載内容例：科目の目標・内容、受講者数、成績評価、学生アンケート結果、成果と改善計画
- (6) さらに個々の授業科目の改善から「カリキュラム」全体の改革を射程に入れた取り組みについても触れておきたい。各授業科目の教育内容がコースの特性に応じて適切で、かつ科目の履修順序に問題はないか等の授業科目が扱う「範囲と順序 (scope and sequence)」について学生からの意見要望等も含めて常に点検し、カリキュラム全体を検討することが必要となろう。なお、アンケートの回答率を高めるために学部全体で何らかの方策を導入するなど、より一層の努力が求められる。